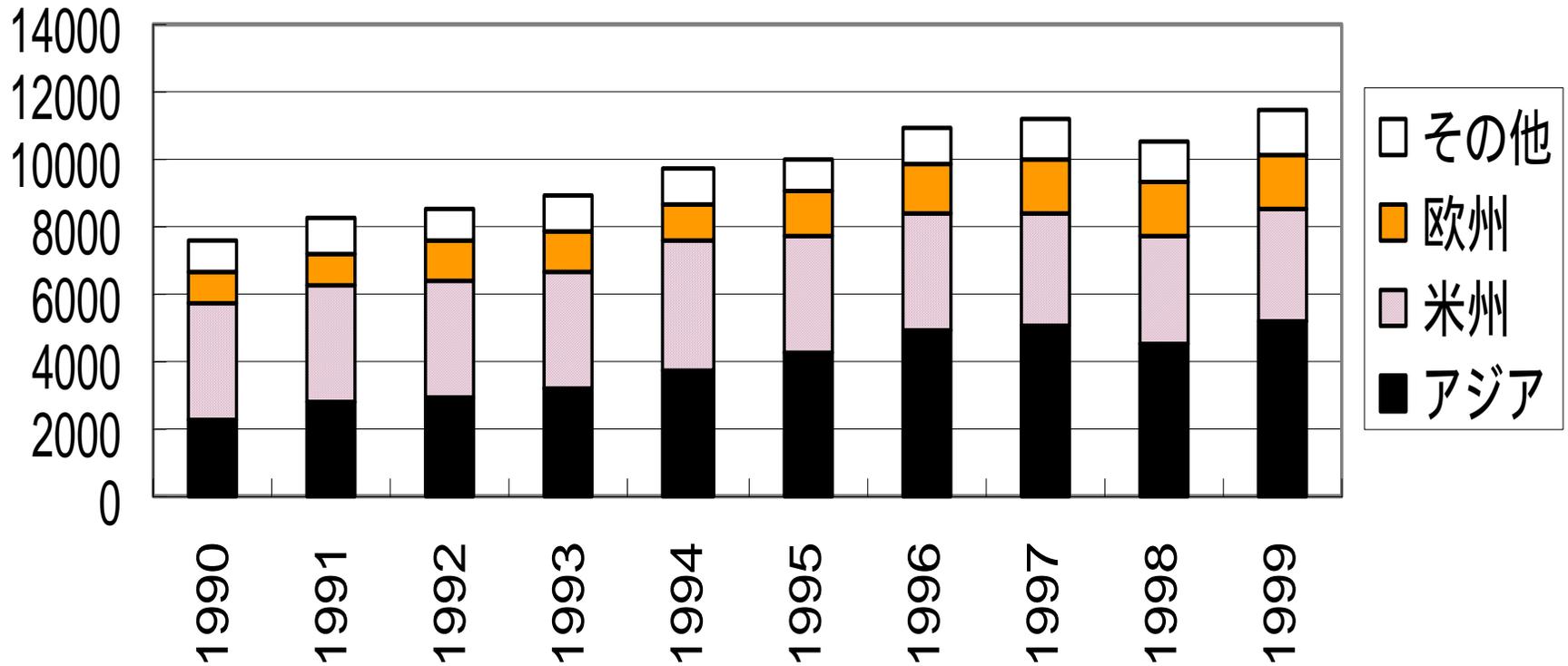


# 今回計画の主なポイント

1. 外貿コンテナの取扱機能の拡充
2. 旅客と貨物の機能分離
3. 自然との共生

# 全国のコンテナ取扱量の推移

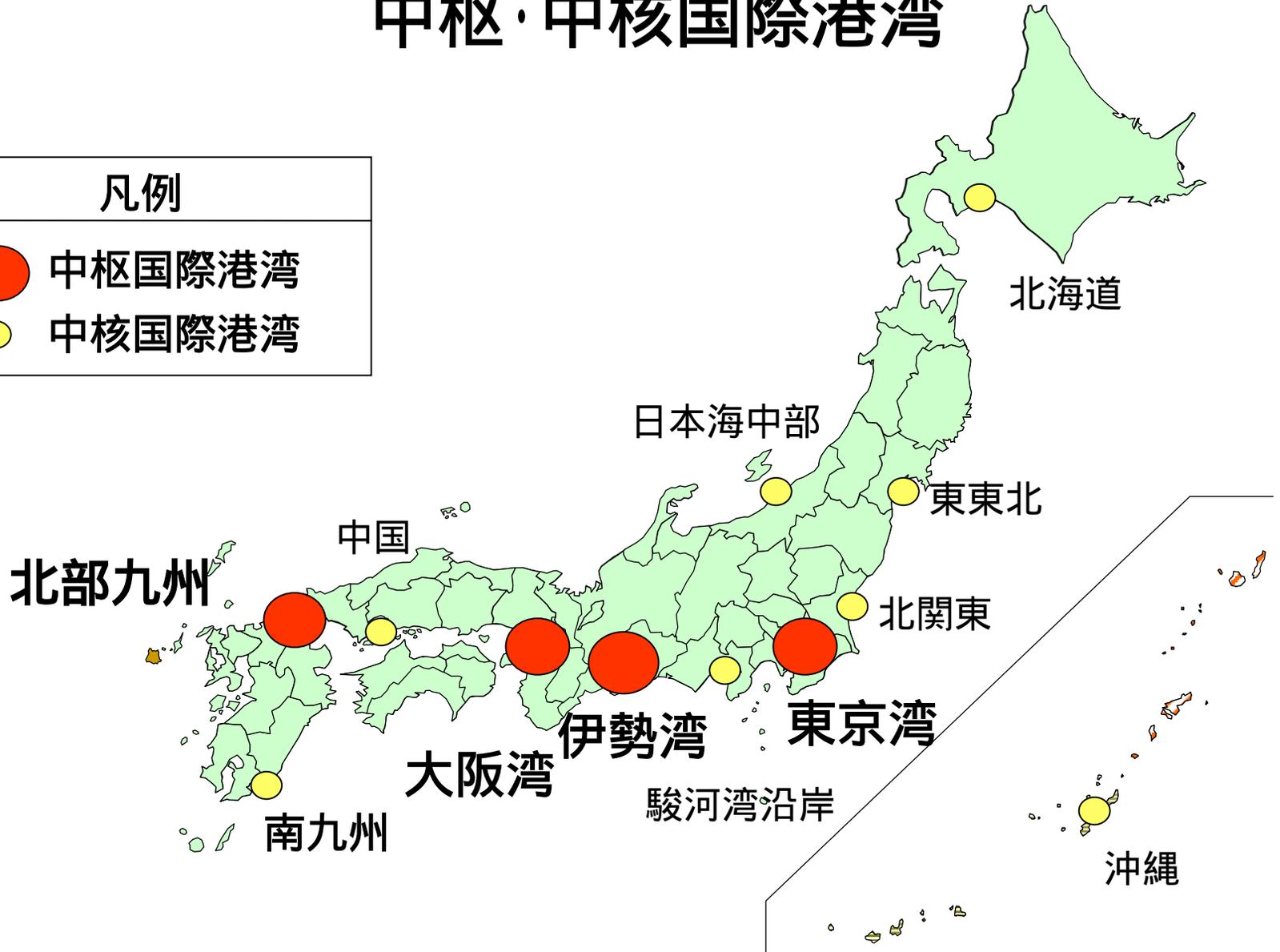
(千TEU)



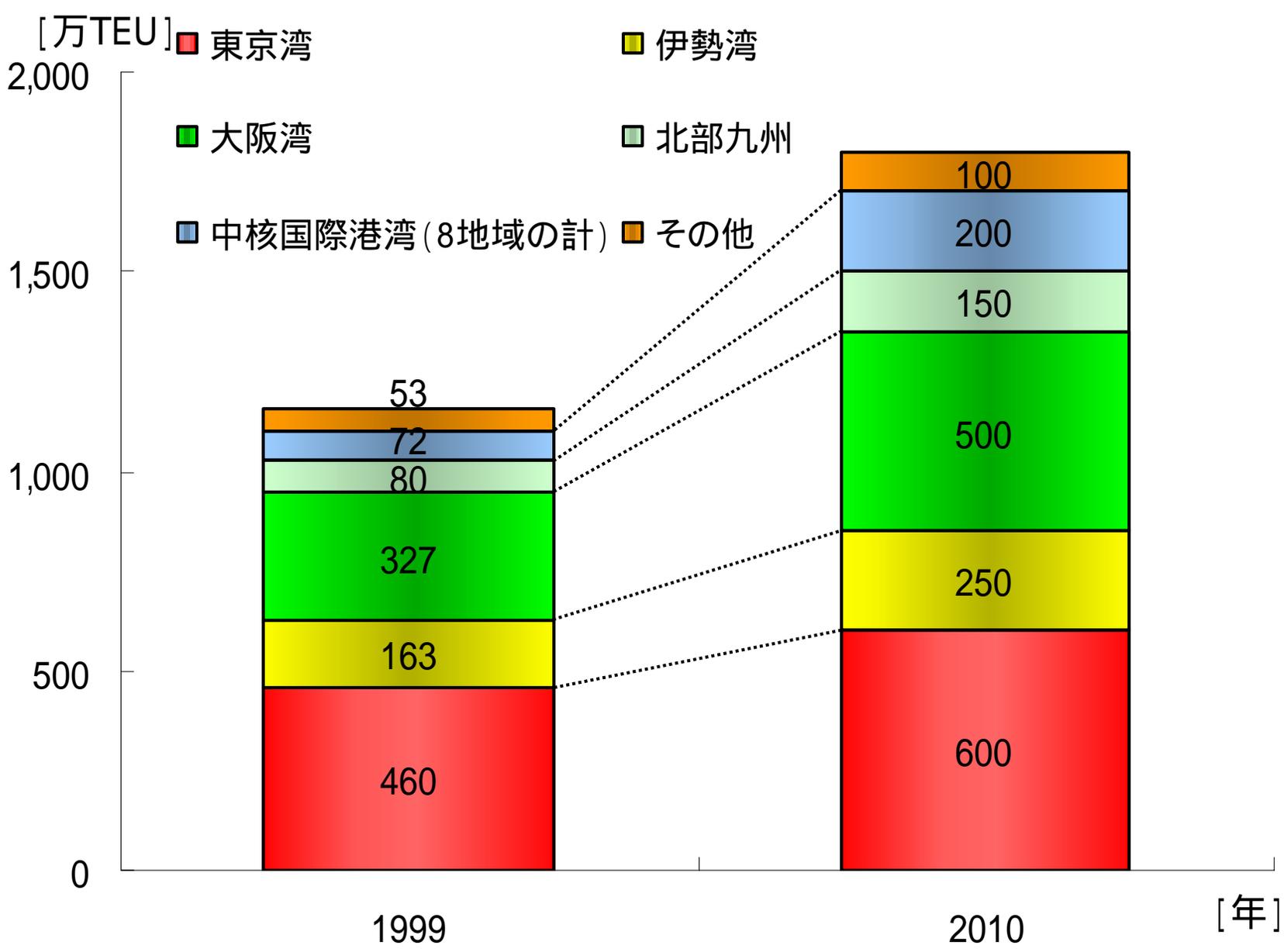
# 国際海上コンテナターミナルの配置の考え方

## 中枢・中核国際港湾

凡例	
	中枢国際港湾
	中核国際港湾

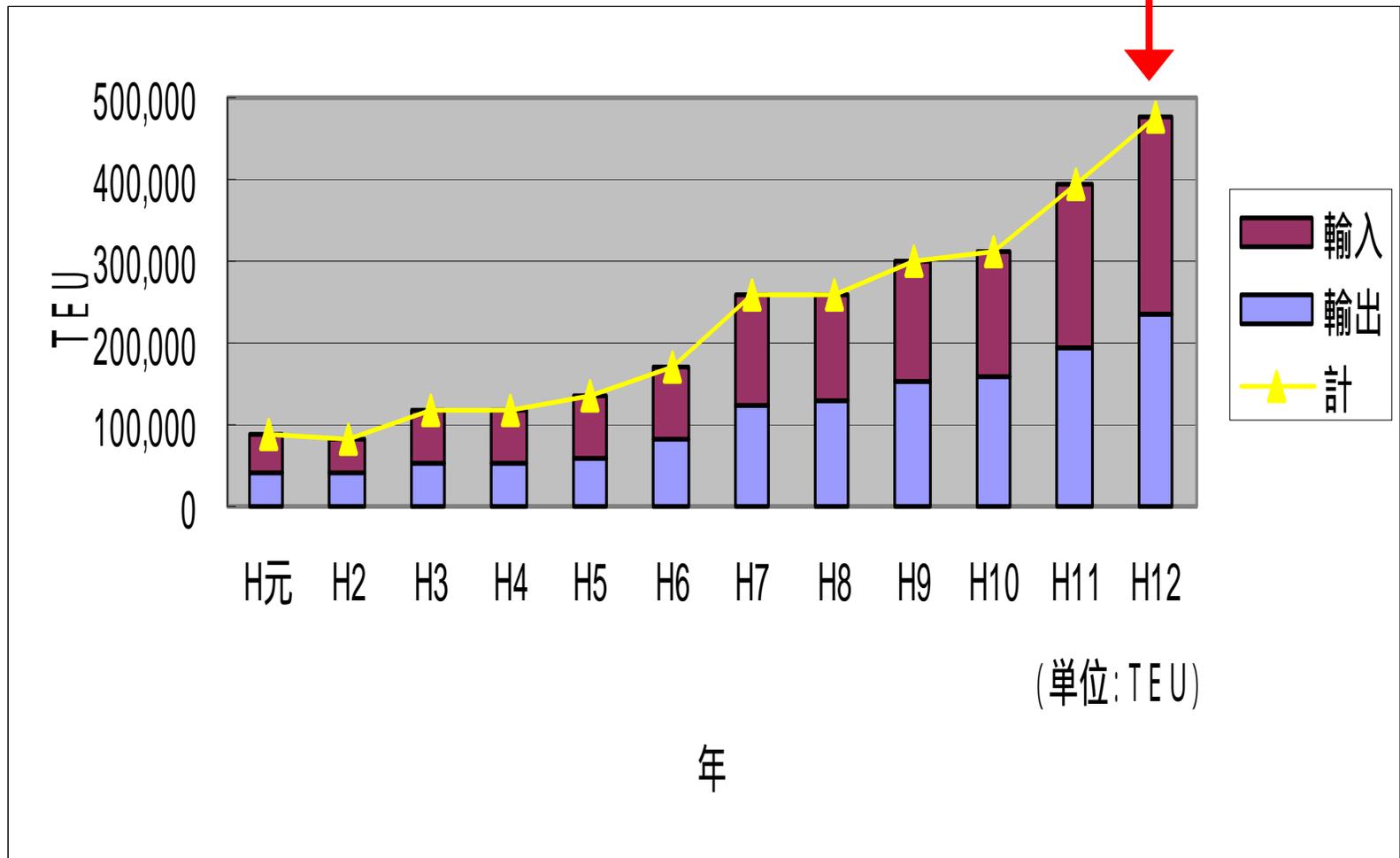


# 中枢・中核国際港湾のコンテナ取扱配分(現在・将来)



# 博多港外貿コンテナ取扱量の推移

474,380TEU

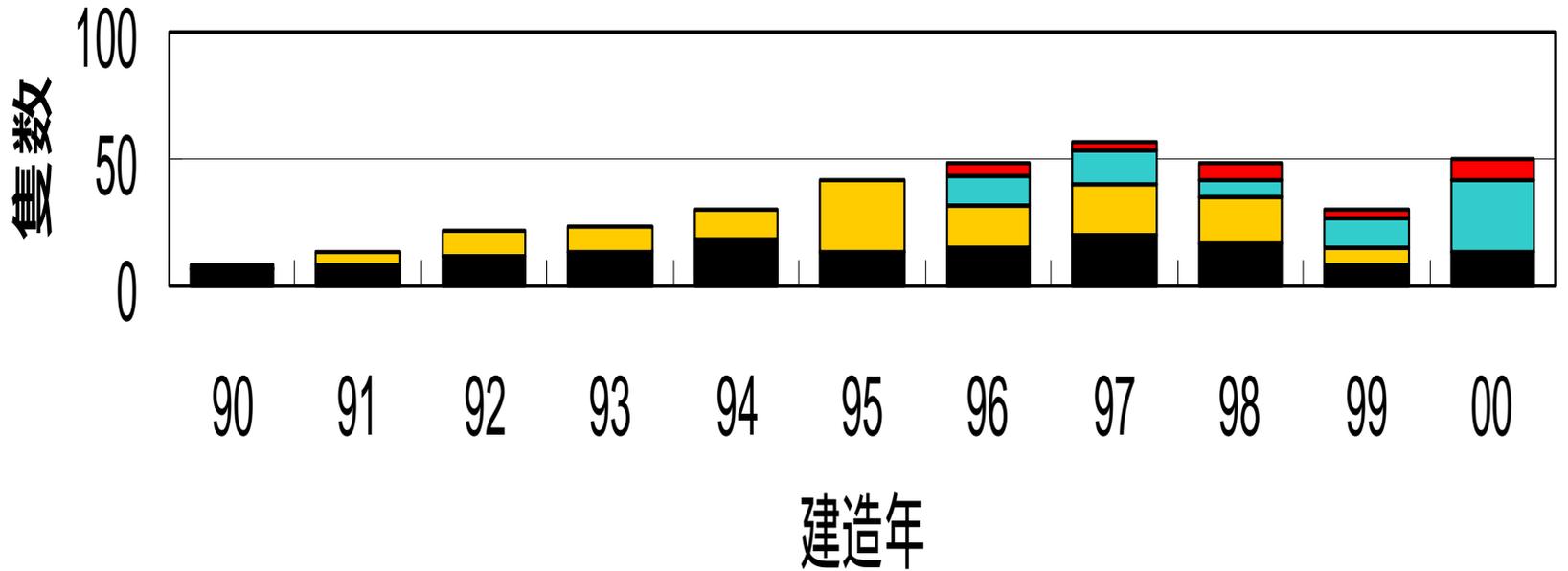


# 博多港の主なコンテナ航路

(H13.2現在)

航 路	船 社	積載量	便数/w
世界一周	EVER GREEN	4,200TEU	1
北米西岸	EVER GREEN APL/MOL/HYUNDAI WESTWOOD 等	3,500TEU	3.5
欧 州	HYUNDAI/APL/MOL	5,500TEU	1
韓 国	Dong-Jin 等	300TEU	13
中 国	SINO-AJIA LINS 等	400TEU	8
東南アジア	NYK/SPIC/HYUNDAI等	1,600TEU	4
中 近 東	UASC 等	3,800TEU	2

# コンテナ船の大型化の動向(建造状況)



■ 3000-4000 ■ 4000-5000 ■ 5000-6000 ■ 6000-(TEU)

# 水深15m以上のコンテナバースの整備状況

